

カナダからの手紙

倉吉RC交換留学生の見た世界



浦田大地

こんにちは。初めまして、浦田大地です。ここの8月20日からロータリークラブの青年交換留学生としてカナダのアルバータ州グランドプリーリー市に滞在しています。毎月1回記事を書かせていただくことになりました。

名前の通り壮大な草原が広がっており、自然が豊かな場所です。カナダの人々は本当に優しく、町の中を歩いていると多くの方がほほ笑みながらあいさつしてくださるので、気持ちがいいですね。8月からグランドプリーリー・コンボジット高校に通っています。約1500人の生徒が通う大きな学校で、僕のように他の国から来ている人もたくさんいます。そのため、学校ではカナダの文化だけでなく他国の文化も知ることが

ができます。今は1学期で、英語、音楽、体育などを勉強しています。僕はチューバを演奏した経験があったので音楽の授業のウインド・アンサンブルでは、その楽器を演奏しています。日本の吹奏楽のようなものです。詩を勉強したり、社会問題について勉強したりと幅広い分野を学ぶことができると、毎日楽しみにしています。



カナダでの留学生生活をスタートした浦田君(中央)と高校の仲間たち

倉吉東高2年の浦田大地さん(16)は、倉吉市虹ヶ丘町は、青少年の国際交流などを目的に倉吉ロータリークラブ(平守会長)が実施している青少年交換プログラムで8月から11カ月間、カナダ・アルバータ州に留学しています。同州のグランドプリーリー・コンボジット高に留学している浦田さんから現地の様子を伝えてもらいます。(月1回掲載)

幅広い分野を学ぶ 留学生生活スタート

めいせい 理解系の子

4

安達 誠
学習中の子どもから質問されて、返答に困ったことはありませんか。「この応対は実はとても大切なことです。うまくすると、その子の能力を伸ばすことにつながりますが、失敗すれば、しつこい質問のきっかけになってしまいうちにもあります。算数の課題について尋ねられ、一生懸命考えて教えたが「学校では、そう習っていない」と蹴され、ごっかりしたという話をよく聞

教科書を一緒に読もう 家庭でできる思考力アップ



イラスト・藤井啓誌

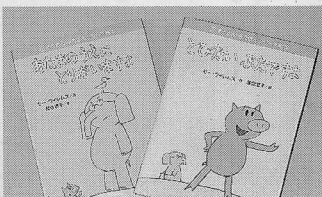
くらし 家庭

国際的な学力テストでは、日本の子どもたちは考えの力が低いという実態が出ています。答えはいろいろありますが、算数では特に大切で、理科の場合なら、パソコンを使って調べさせるのも1の方法です。インターネット上でどんな情報が役に立つのか、親子で探作業をやってあげば「分からないときは探す」という習慣が身に付きます。

「あたまのうえにとりがいますよ」と「とびたいふたですよ」

米人気シリーズを刊行

とらやんのじたん給本



歳々元氣 加賀野有理

短い時間内に急に吹く強風を「突風」と呼ぶ。この中には竜巻やダウンバースト(激しい空気の下降流)など大積乱雲の発生、前線の通過などに関連して起ることが多いが、今年は日本各地で数多く報告され、甚大な被害をもたらした。

突風に注意して



イラスト・山本祐司

突風から身を守るためには、前兆となる空の変化をよく見るのが大切だ。急に積乱雲が空を覆った、周囲が

暗くなった、ひょうが降ってきたなど、天気の変化があれば要警戒である。個人でできることは、まずは庭やプランターのプランターなどを置くこと。普段外に置いてあるゴミ箱も器に変わる可能性がある。家の中に入れておけば、いざという時に慌てずすむと思

しい。特別警報で「ただちに命を守る行動をとる」メッセージがあった場合は不要不急の外出を避ける。避難場所へ逃げるなど、指示に従おう。避難場所へのルートは普段から調べておくとい。事前に知っておけば、いざという時に慌てずすむと思

「サイエンスライター」

きょうの運勢

藤宮観月

旧9月3日。大安。【1月】フアイトと行動力とが衰え脱出のカギ。出歩くこと。劣を惜しむな。【2月】人に相談して。劣を一番。【3月】UのYの救いの神。必ずお札を。【4月】才能の出し惜しみは損に。つながる。オーバーなほど自分を売り込め。【5月】大事な用件で人に会うことが多い。意思表示を明確に。決断は早め。【6月】あなたの考えがベスト。大事件では妥協せぬこと。食生活に注意を。

【6月】取り越し苦労や迷いが子を迷す原因だ。決めたら即実行せよ。【7月】結論を急ぐと失敗する。逆らわぬ柔軟さが大切。慢心に注意。【8月】まわりを気にするな。自活信条を守りマイペースでいこう。【9月】古い話は八分とおろし。投資や買い物は来週以降にせよ。【10月】強い運氣。かねてからののりや大きな計画も、いまなら大丈夫。【11月】苦勞は多いが気にせぬ。【12月】すべて自分で動くこと。ビジネス面で人頼みは禁物。赤が